

水稻病虫害防除情報

第2号（8月7日発行）

発行者	兵庫県農業共済組合西播支所	(0791) 63-4800
連絡先	光都農業改良普及センター	(0791) 58-2209
	兵庫西農業協同組合	
	西播磨営農生活センター	(0791) 52-2224
	相生市農業協同組合	(0791) 22-0676

1 水稻の生育状況・病虫害発生状況

7月上旬以降の気象状況は、梅雨明け後、猛暑日を記録する日が続くなど、平均気温は高く推移し、降水量は少なくなっており、今後の1か月予報も同様の傾向が続くとされています。

5月下旬、6月上旬移植では、草丈、茎数ともに平年並みで推移しています。

▶生育調査結果（8月3日調査）

品種（調査地点）	草丈（cm）	茎数（本/株）	備考
ヒノヒカリ（赤穂市高雄）	81.9	22.0	移植日 6月6日
コノホシ（相生市矢野町上）	98.7	22.0	移植日 5月31日
きぬむすめ（上郡町上栗原）	90.3	17.7	移植日 6月6日

▶病虫害調査結果（8月3日調査）

病虫害名	調査結果の概要
いもち病	ごく一部で病斑は見られますが広がりは見られません。
紋枯病	ごく一部で病斑が見られます。
縞葉枯病	今回の調査では確認していません。
ウンカ類・ツマグロヨコバイ	各地で発生していますが発生程度は少ないです。
カメムシ類	各地で発生しています。
イネカメムシ	今回の調査では確認していません。

2 病虫害の防除

- ① イネカメムシ…今のところ調査圃場で確認はされていませんが、今後の発生状況に注意してください。対策として、出穂直後と出穂8日後にトレボン乳剤又はスタークル液剤10を散布して下さい。
- ② 紋 枯 病…高温が続くと多発生しやすいので、多施肥、過剰分けつ田では注意が必要です。
- ③ カメムシ類、ウンカ類等の被害を防ぐため、栽培こよみを参考に防除を徹底してください。

品種	防除時期	主な薬剤名
ヒノヒカリ	8月中旬	ビームトレモンセレン粉剤DL

※住宅地の近辺など粉剤防除が難しい場合は粒剤防除を！（粉剤より少し早めに）

品種	防除時期	主な薬剤名
ヒノヒカリ	8月上中旬	フジワンラップ粒剤

☆薬剤は使用量等登録内容を十分確認し適切にご使用ください。

※薬剤に関する詳細は、光都農業改良普及センター、兵庫西農業協同組合、相生市農業協同組合（上記連絡先）までお問い合わせください。

3 水管理

中干し後は、間断かん水で根の活力を維持しましょう。

4 その他

イナゴ類やカメムシ類の水田侵入を減らすため、出穂2週間前までの畦草刈りを徹底しましょう。

農薬の飛散防止に努めましょう。作業中の熱中症対策を忘れずに！

次回発行予定 8月28日です